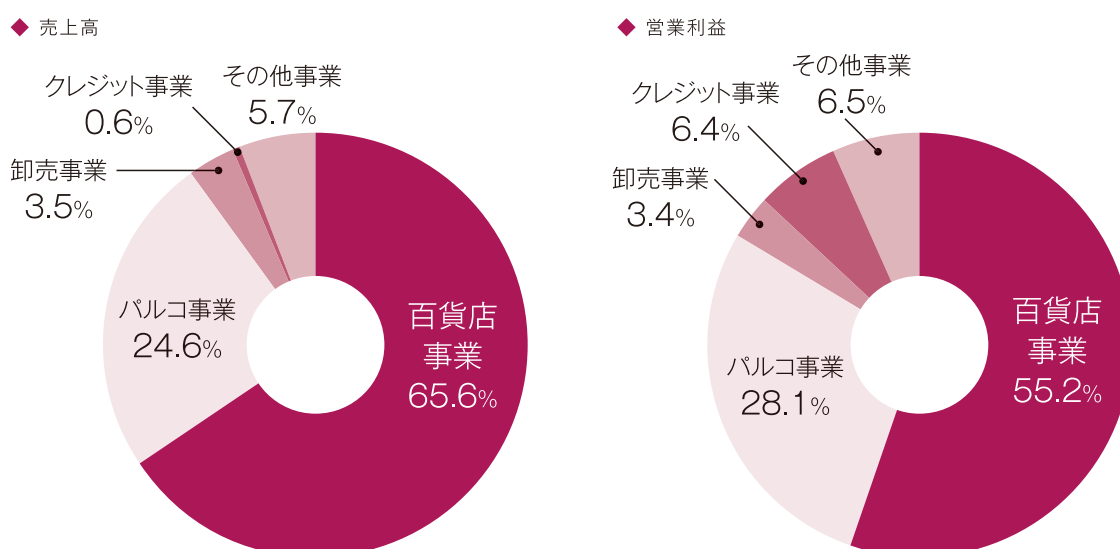


事業概要 (2016年度)

At a Glance

2017年2月期の連結売上高は、1兆1,085億円、対前年4.7%の減収、連結営業利益は、対前年7.2%減の445億円、連結経常利益は対前年7.3%減の444億円、連結当期純利益は、対前年2.4%増の269億円となりました。これにより、重視する経営指標のROEは6.8%となりました。

セグメント別業績では、百貨店事業は、心齋橋店本館建替えに伴う売場面積の大幅減の影響などにより売上高は対前年比較で4.6%の減収、営業利益は14.6%の減益、パルコ事業は、8月に渋谷パルコが建替えのため一時的に営業を終了するとともに、11月には千葉パルコを閉店したことなどもあり、前年比較で2.7%の減収、0.5%の微減益、クレジット事業は4.3%の増収、5.2%の増益、また卸売事業とその他事業は減収ですが、収益性の改善によりそれぞれ16.3%の増益、2.7%の増益となりました。

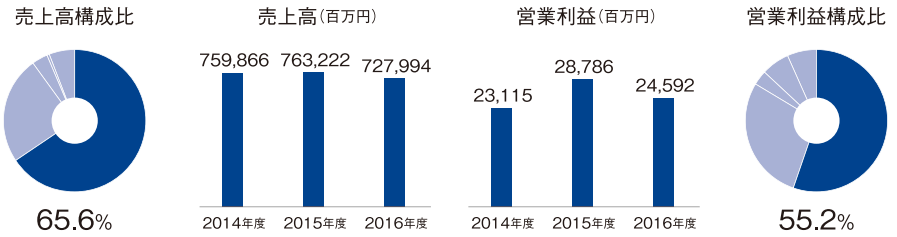


<p>連結ROE</p> <p>6.8%</p>	<p>連結ROA</p> <p>4.3%</p>	<p>連結営業利益率</p> <p>4.0%</p>
<p>EPS</p> <p>103.04円</p>	<p>連結配当性向</p> <p>27.2%</p>	<p>自己資本比率</p> <p>38.7%</p>

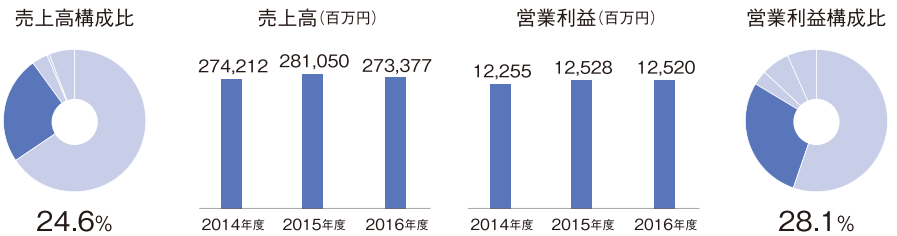
売上高 および営業利益

- 売上高構成比は各セグメント間の取引を消去した外部顧客に対する売上高の比率です。
- 売上高、営業利益は、各セグメント間の取引を含みます。

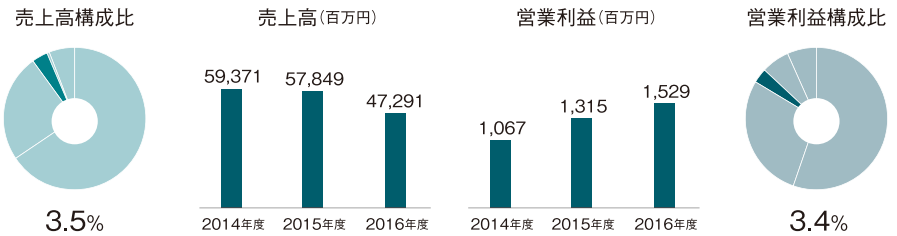
百貨店事業



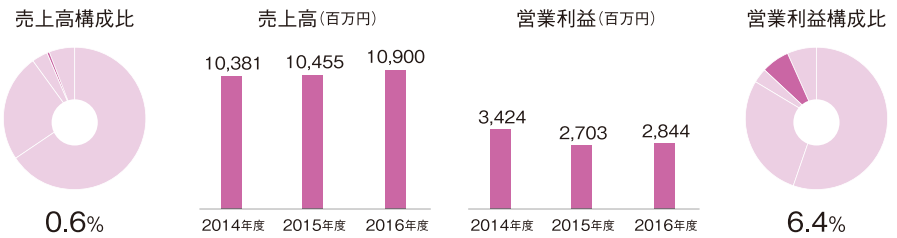
パルコ事業



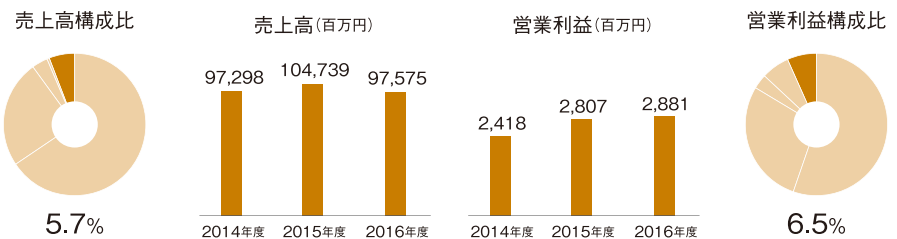
卸売事業



クレジット事業



その他事業



※2017年度から、報告セグメントは「百貨店事業」「パルコ事業」「不動産事業」「クレジット金融事業」とし、不動産事業の強化を明確にします。
なお、「卸売事業」は「その他事業」に集約することとしました。